

Cisco Wireless 9177 シリーズ アクセスポイント

目次	
概要	3
機能と利点	4
製品の特長	5
シリーズのサポート	5
ライセンス	6
製品持続可能性	7
製品仕様	7
発注情報	12



エンタープライズグレードのワイヤレスを屋外にまで拡張できます。**Cisco® Wireless 9177** シリーズは、スタジアムやキャンパスから工業用地やスマートシティに至るまで、要求の厳しい屋外環境向けに設計された高性能のトライバンド **Wi-Fi 7** 接続を提供します。**9177** シリーズは、スペクトル効率が向上しており、優れたユーザー体験が得られるうえ、**3** つのモデルオプションが用意されているため、環境に合わせてネットワークを柔軟に設計できます。

概要

屋内と同様に屋外でもパフォーマンスを発揮するエンタープライズグレードの **Wi-Fi** が必要なら、**9177** シリーズが最適です。**2.4 GHz**、**5 GHz**、**6 GHz** にわたるトライ無線のトライバンドアーキテクチャ上に構築されたこれらの **Wi-Fi 7** アクセスポイントは、最大 **12** の空間ストリームをサポートし、屋外環境に必要なカバレッジ、キャパシティ、信頼性を提供します。

要求の厳しい屋外環境向けに設計された **9177** シリーズは、**Wi-Fi 7 (802.11be)** のパフォーマンスと専用機能を組み合わせて、柔軟でインテリジェントな展開を実現します。

- 統合型 **GPS/GNSS** による正確なロケーションサービス
- 柔軟なアンテナオプション：あらゆる展開のシナリオに適応する内部無指向性、指向性、外部
- **Cisco CleanAir® Pro** を使用した専用スキャン無線によるプロアクティブな干渉の緩和

9177 シリーズは、スタジアム、キャンパス、工業地帯、またはスマートシティいずれの展開にカバレッジを拡張する場合でも、現在の組織を接続するだけでなく、将来の **AI** 主導のイノベーションに向けて組織の体制を整えるための速度、信頼性、インテリジェンスを提供します。

機能と利点

表 1. 主な機能

機能	利点
屋外用 Wi-Fi 7	Wi-Fi 7 (802.11be) をサポートする 9177 シリーズ アクセスポイントは、IP67 等級で設計されており、非常に厳しい屋外環境で優れたパフォーマンスを発揮します。
特定のカバレッジに対応する複数のモデル	3 つのアクセスポイントモデルから選択して、最大限のパフォーマンスとカバレッジを実現する屋外ネットワークを設計できます。内部無指向性、内部指向性、外部アンテナコネクタ設計を使用して、必要なカバレッジに対応する特定のユニットを取得することが可能です。
10G マルチギガビット イーサネットおよび SFP+ ポート	アップリンク接続タイプを選択し、シームレスかつ柔軟にインストールとアップグレードを行います。
Bluetooth (BLE)	統合された Bluetooth Low Energy (BLE) 6.0 無線により、アセットトラッキング、経路案内、分析などのロケーションベースの用途にも利用できます。
加速度センサー	CW9177I および CW9177D モデルでは、内蔵の加速度センサーにより、アクセスポイントの設置状況を展開後に継続的に検証できます。CW9177E モデルの場合、CW-ANT-T-D4-N アンテナとともに、加速度センサーも組み込まれています。
Cisco Ultra-Reliable Wireless Backhaul (URWB)	URWB は、移動する設備や、光ファイバの敷設が不可能かまたはコストが高すぎる場所にネットワークを拡張する場合に、信頼性が非常に高いワイヤレス接続を提供します。遅延をほぼゼロ (10 ミリ秒未満) に抑えながら、無瞬断ハンドオフによるゼロパケット損失を実現します。
AP 電力の最適化 (AP 省電力モード)	AP 省電力モードにより、アクセスポイントは、時間外や週末に無線をオフにし、必要な場合にはすべての機能を再エンゲージメントするなどのスマートな動作で、電力消費を削減できます。これにより、電力を節約し、ワイヤレスネットワークを実行するための CO2 排出量を削減します。
内蔵 GNSS/GPS	内蔵 GNSS/GPS 受信機は、自動周波数調整 (AFC) をサポートし、グローバルユース AP による規制ドメインと場所のインテリジェントな選択を可能にします。
CleanAir Pro	Cisco CleanAir Pro は、シスコの業界をリードする RF 干渉の検出と分類を 2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz 帯域に適用します。
クライアントのステアリング	クライアントステアリングにより、6 GHz 対応のクライアントが 5 GHz 無線から 6 GHz 無線に移行できるようになります。Wi-Fi 6E クライアントは、6 GHz 無線へ接続されるように自動的に転送され、レガシークライアント用に 2.4 GHz 無線と 5 GHz 無線を解放します。

製品の特長

屋外向けの設計。将来のニーズに対応。

Cisco Wireless 9177 シリーズは、ビジネスが最も依存する屋外の場所にエンタープライズグレードの Wi-Fi を拡張します。スタジアム、キャンパス、港湾、車両基地、スマートシティなど、9177 シリーズは、人、デバイス、運用をつなぐ必要がある場所を問わず、屋外向けに特別に構築されたプラットフォームでシスコのネットワークのパフォーマンス、インテリジェンス、レジリエンスを提供します。

トライ無線のトライバンド Wi-Fi 7 パフォーマンス。

9177 シリーズは、屋内クラスの Wi-Fi 7 キャパシティと低遅延を外部にもたらしめます。トライ無線のトライバンドアーキテクチャは、2.4 GHz、5 GHz、6 GHz、または 2.4 GHz、デュアル 5 GHz モードで最大 12 の空間ストリームを提供するため、要求の厳しい高密度環境をサポートする速度とキャパシティを得られます。IP67 等級のエンクロージャ、幅広い動作温度範囲、100 mph の風速に耐える設計により、極端な暑さ、寒さ、風、天候でもネットワークを稼働させ続けることができます。

主な機能は次のとおりです。

- 最大 12 の空間ストリームに対応するトライ無線のトライバンド Wi-Fi 7
- 厳しい屋外条件に対応する IP67 等級の高耐久化設計
- 統合 IoT、スキャンিং無線、Ultra-Reliable Wireless Backhaul 機能

3 つのモデル。1 つの柔軟なシリーズ。

屋外環境はさまざまであり、アクセスポイントはそれぞれの環境に適応する必要があります。9177 シリーズには、お客様のカバレッジのニーズに合わせた 3 つのモデルがあります。CW9177I は、内部無指向性アンテナを使用して広範なカバレッジを実現します。CW9177D は、内部指向性アンテナを使用して集中した長距離信号を提供します。CW9177E は、完全にカスタマイズされた RF 設計の外部アンテナをサポートします。内蔵 GNSS/GPS 受信機により、AFC とインテリジェントな規制ドメインの選択が可能になります。また、ハードウェアが統合されているため、ハードウェアのスワップなしで、Cisco Wireless 9800 シリーズ コントローラを使用してオンプレミスで、または Meraki® を使用してクラウドで同じアクセスポイントを管理できます。

主な機能は次のとおりです。

- 3 つのモデル：無指向性、指向性、外部アンテナとさまざまなマウントオプション
- AFC およびロケーション インテリジェンス用の統合 GNSS/GPS
- 1 デバイス、1 ライセンス、管理対象オンプレミス、クラウド内、またはその両方

シリーズのサポート

表 2. サポートされるアンテナ

製品 ID	説明
CW-ANT-T-D4-N	Cisco 8/8/8dBi、3 バンド、指向性アンテナ、N 型 X 8

製品 ID	説明
CW-ANT-T-O3-N	Cisco 5/6/5dBi、3 バンド、無指向性アンテナ、N 型 X 8
CW-CAB-004-N4-N4	デュアル N-N 型アンテナケーブル X 4、M/M、4 フィート
AIR-ANT2513P4M-NS	2.4GHz/5GHz 13dBi パッチアンテナ 4 ポート、Nconn
AIR-ANT2588P4M-N	2.4GHz/5GHz 13dBi パッチアンテナ 4 ポート、Nconn
AIR-ANT2588P4M-NS	デュアルバンドデュアル偏波指向性アンテナ

表 3. マウントキットおよびアクセサリ

	CW9177I	CW9177D	CW9177E
CW-MNT-STRAND1A ケーブルより線水平マウント	✓	✓	X
CW-MNT-HORZ2 水平マウント	✓	✓	X
AIR-MNT-ART1 可動式マウント	X	✓	X
CW-MNT-ART4 可動式マウント	X	✓	X
MA-MNT-MR-16 垂直マウント	X	✓	✓
CW-MNT-VERT3 垂直マウント	X	✓	✓

ライセンス

Cisco Networking Subscription

Cisco Networking Subscription でスタックを簡素化

Cisco Networking Subscription は、同じライセンス、サービスレベル、ハードウェアを使用して、オンプレミス管理、クラウド管理、またはハイブリッド管理向けの柔軟なライセンスを提供します。更新日をコストセンターのニーズに合わせて調整したり、ライセンスを追加したり、更新日を変更せずに利用資格を途中でアップグレードしたりできます。統合ライセンスでは、**Meraki** と **Catalyst** の最高の機能を活用でき、すべての導入モデルで同等の機能を提供することを目的としています。現在および将来のビジネスニーズをサポートするために今すぐ投資してください。

表 4. ライセンスと利点

統合ハードウェア	統合ハードウェアにより、規制ドメインの必要性がなくなり、1つのライセンスタイプでオンプレミス管理またはクラウド管理のいずれかが可能になります。
インテリジェントな識別	アクセスポイントは、オンボーディング中にネットワーク管理タイプを識別し、時間と労力を節約します。
柔軟な管理	新しいハードウェアやライセンスを購入することなく、ネットワークの拡張や戦略の変更に応じて、展開と管理のタイプを変換します。
Cisco Networking Subscription	さまざまなライセンスタイプを必要とせずに、クラウドベースのモニタリングを通じて、またはクラウド内全体でネットワークをオンプレミスで管理できます。

Cisco Networking Subscription の詳細は [こちら](#)

製品持続可能性

シスコの環境、社会、ガバナンス（ESG）イニシアチブおよびパフォーマンスに関する情報は、シスコの CSR および持続可能性 [レポート](#) で提供されます。

表 5. シスコの環境保全に関する情報

持続可能性に関するトピック	参照先
一般	製品の素材に関する法律および規制に関する情報 材料
	製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報 WEEE 適合性
	製品の回収および再利用プログラムに関する情報 シスコの回収および再利用プログラム
	持続可能性に関するお問い合わせ 連絡先： csr_inquiries@cisco.com
材料	製品パッケージの重量と材料 連絡先： environment@cisco.com

製品仕様

表 6. 製品仕様

項目	仕様
製品番号/モデル	CW9177I CW9177D CW9177E
ソフトウェア	Cisco IOS® XE ソフトウェアリリース 26.1.x 以降または Meraki MR32.2.x 以降

項目	仕様
サポート対象の Wireless LAN コントローラ	Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ（物理または仮想） SDA モード ワイヤレス コントローラ組み込み Cisco Catalyst 9000 スイッチ
802.11be	4 空間ストリームの 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO（2.4 GHz、5 GHz、6 GHz、または 2.4 GHz、5 GHz、5 GHz） 4096 QAM マルチリンクオペレーション プリアンブル パンクチャリング アップリンク/ダウンリンク OFDMA TWT BSS カラーリング 最大比合成（MRC） 20、40、80、160、320 MHz チャンネル（6 GHz） 20、40、80、160 MHz チャンネル（5 GHz） 20 MHz チャンネル（2.4 GHz） PHY データレート：トライ無線モードで最大 18 Gbps（6 GHz で 4 X 4 320 MHz、5 GHz で 4 X 4 160 MHz、2.4 GHz で 4 X 4 20 MHz）または最大 12.2 Gbps の PHY データレート（5 GHz で 4 X 4 160 MHz、5 GHz で 4 X 4 160 MHz、2.4 GHz で 4 X 4 20 MHz） パケット集約：Aggregate MAC Protocol Data Unit（A-MPDU）（送受信）、Aggregate MAC Service Data Unit（A-MSDU）（送受信） 802.11 Dynamic Frequency Selection（DFS） Cyclic Shift Diversity（CSD）サポート Wi-Fi Protected Access 3（WPA3）サポート
802.11ax	4 空間ストリームの 4 X 4 + 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO（2.4 GHz、5 GHz、6 GHz） アップリンク/ダウンリンク OFDMA 1024 QAM TWT BSS カラーリング MRC 802.11ax ビームフォーミング 20、40、80、160 MHz チャンネル（5 および 6 GHz） 20 MHz チャンネル（2.4 GHz） 最大 10.1 Gbps の PHY データレート（6 GHz で 4 X 4 160 MHz、5 GHz で 4 X 4 160 MHz、2.4 GHz で 4 X 4 20 MHz）または最大 10.1 Gbps の PHY データレート（5 GHz で 4 X 4 160 MHz、5 GHz で 4 X 4 160 MHz、2.4 GHz で 4 X 4 20 MHz） パケット集約：A-MPDU（送受信）、A-MSDU（送受信） 802.11 DFS CSD サポート WPA2/WPA3 サポート

項目	仕様						
802.11ac	4 x 4 空間ストリームの 4 X 4 + 4 X 4 ダウンリンク MU-MIMO						
	MRC						
	802.11ac ビームフォーミング						
	20、40、80、160 MHz チャンネル						
	最大 3.4 Gbps の PHY データレート（5 GHz でデュアル 4 X 4 160 MHz）						
	パケット集約：A-MPDU（送受信）、A-MSDU（送受信）						
	802.11 DFS						
802.11n バージョン 2.0 および関連機能	CSD サポート WPA2/WPA3 サポート						
	4 空間ストリーム MRC の 4 X 4 MIMO						
	802.11n および 802.11a/g ビームフォーミング 20 および 40 MHz チャンネル						
	最大 1.5 Gbps の PHY データレート（5 GHz 帯で 40 MHz、2.4 GHz 帯で 20 MHz）						
	パケット集約：A-MPDU（送受信）、A-MSDU（送受信）						
	802.11 DFS						
	CSD サポート						
内蔵アンテナ	CW9177I						
		2.4	5	6	IoT	GNSS	
	最大利得	4 dBi	6 dBi	6 dBi	3 dBi	2 dBi	
	CW9177D						
		2.4	5	6	IoT	GNSS	
	最大利得	8 dBi	6 dBi	8 dBi	3 dBi	2 dBi	
	CW9177E						
		2.4	5	6	IoT	GNSS	
	CW-ANT-T-D4-N （指向性アンテナ）	8.6 dBi	8.2 dBi	8.4 dBi	-	2 dBi	
	最大利得						
	CW-ANT-T-O3-N （無指向性アンテナ）	5 dBi	6 dBi	5 dBi	-	2 dBi	
	最大利得						
	インターフェイス	1 X 100M/1000M/2.5G/5G/10G マルチギガビット イーサネット（RJ-45）					
		1 X 1/10G イーサネット SFP/SFP+					
管理コンソールポート（RJ-45）							

項目	仕様					
LED インジケータ	前面ステータス LED によるブートローダステータス、アソシエーションステータス、動作ステータス、ブートローダ警告、ブートローダエラーの表示					
寸法 (幅×奥行×高さ)	CW9177I、CW9177D、CW9177E (マウントブラケットなし) : 352.2 mm X 270 mm X 76.2 mm (13.8 X 10.6 X 3 インチ)					
重量	CW9177I および CW9177D アクセスポイントの重量 : 4.11kg CW9177E アクセスポイントの重量 : 4.12kg					
入力電力要件	802.3bt Cisco Universal PoE (Cisco UPOE®)、802.3at Power over Ethernet Plus (PoE+)、802.3af PoE (設定のステー징のみ、無線はすべてオフ) (または) DC 電源アダプタ - #PID					
	電源	2.4 GHz 無線機	5 GHz 無線機	6 GHz 無線 (XOR) 5 GHz 無線	リンク速度	PoE 最大電力 消費
	IEEE 802.3bt (クラス 6) /UPOE+/PoE++	4 X 4	4 X 4 (FB)	4 X 4	2 X 10G	45.1W
	IEEE 802.3bt (クラス 6) /UPOE+/PoE++	4 X 4	4 X 4 (LB)	4 X 4 (HB) (5 GHz)	2 X 10 G	45.1 W
	802.3at (PoE+) (トライバンド)	2 X 2	2 X 2	2 X 2	1 X 2.5 G	30 W
	802.3at (POE+) (デュアルバンド)	2 X 2	4 X 4	該当なし	1 X 2.5 G	30 W
	802.3af (PoE)	1 x 1	1 x 1	1 x 1	1 X 1G	15.4
	注：実際の消費電力は、アクセスポイントの使用状況によって異なる場合があります。適切な電力ネゴシエーションができるように、Link Layer Discovery Protocol (LLDP) /Cisco Discovery Protocol が有効になっていることを確認することを推奨します。 注：FB はフルバンド、LB は下位 UNII バンド (UNII 1 および 2)、HB は上位 UNII バンド (UNII 2E および 3) です。					
環境	非動作時 (保管時) 温度 : -40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F) 非動作 (保管) 時の高度試験 : 25 °C (77 °F)、5,182 m (17,000 フィート) 動作温度 : -40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F)、日射負荷なし 動作温度 : -40 ~ 55°C (-4 ~ 131°F)、日射負荷あり 動作湿度 : 10 ~ 90% (結露しないこと) 動作高度試験 : 40 °C (104 °F)、3,000 m (9,843 フィート) 異物/水侵入 : IEC60529 IP66/IP67 耐風性 : 最大連続風速 161 km/h (100 mph) と最大瞬間風速 266 km/h (165 mph) アイシング保護 : MIL-STD-810F (13mm (0.5 インチ)) 腐食 : NEMA 250 (600 時間塩水) 日射 : EN 60068-2-5 (753 W/m2)					

項目	仕様	
利用可能な送信出力 設定	2.4 GHz 17 dBm (50 mW) -10 dBm (0.1 mW) 5 GHz 17 dBm (50 mW) -10 dBm (0.1 mW) 6 GHz 17 dBm (50 mW) -10 dBm (0.1 mW) 注記： 6 GHz 帯域の使用が許可されていない国、または現在のソフトウェアサポートがない国では、6 GHz 無線は無効になります。6 GHz 帯での製品の動作が認定された国では、今後のソフトウェアで無線が有効になる可能性があります。 注： 一部の国では、デュアル 5GHz 動作は、UNII 1 および 2 の屋外使用が許可されている場合にのみ可能です。	
適合規格	安全性： IEC 60950-1 / IEC 62368-1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き) EN 60950-1 / EN 62368-1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き) UL 60950-1 / UL62368-1 第 3 版 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き) CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1/CAN/CSA-C22.2 No. 62368-1 3rd (Ed.2 価格偏差に関する付録付き) AS/NZS60950.1 / AS/NZS62368.1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き) UL 2043 クラス III 機器 エミッション： CISPR 32 (rev. 2015) + AMD1:2019 EN 55032:2015/A11:2020 EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021 EN 61000-3-3:2013+A1:2019 AS/NZS CISPR32: 2015+AMD1:2020 47 CFR FCC Part 15B ICES-003 (Issue 7、Class B) VCCI-CISPR 32:2016 CNS 13438:2006 (95) KS C 9832:2019 QCVN 118:2018/BTTTT イミュニティ：	無線機： EN 300 328 (v2.2.2) EN 301 893 (v2.1.1) EN 303 687 (v1.1.1) AS/NZS 4268 (rev. 2017) 47 CFR FCC Part 15C、15.247、15.407 RSP-100 RSS-GEN RSS-247 LP0002 (109) 日本 Std. 66、Std. 71 RF の安全性： EN 50385:2017 AS/NZS 2772 (rev. 2016) 47 CFR Part 2.1091 RSS-102 IEEE 標準： IEEE 802.3 IEEE 802.3ab IEEE 802.3af/at IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax/be IEEE 802.11h、802.11d セキュリティ： 802.11i (WPA2、WPA3)

項目	仕様	
	EN 55035:2017+A11:2020 KS C 9835:2019 エミッションとイミュニティ： EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11) EN 301 489-17 V3.2.4 (2020-09) QCVN (18:2014) QCVN 112:2017/BTTTT KS X 3124:2020 KS X 3126:2020 EN 61000-6-1:2019 EN 60601-1-2:2015+A1:2021	802.1x/802.1x : SHA256 Enhanced Open/OWE Advanced Encryption Standard (AES) : GCMP128、GCMP256、および CCMP256 拡張認証プロトコル (EAP) の種類： EAP-Transport Layer Security (TLS) EAP-Tunneled TLS (TTLS) または Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol (MSCHAP) v2 Protected EAP (PEAP) v0 または EAP-MSCHAP v2 EAP-Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST) PEAP v1 または EAP-Generic Token Card (GTC) EAP-Subscriber Identity Module (SIM)
認定	Wi-Fi Alliance : Wi-Fi 7、Wi-Fi 6E、Wi-Fi 6、WPA3-R3、WPA3-Suite B、Enhanced Open Security Bluetooth SIG : Bluetooth Low Energy	

発注情報

表 7. 発注情報

製品番号	説明
CW9177I	無指向性屋外 Wi-Fi 7 トライバンド アクセス ポイント
CW9177D	内部指向性屋外 Wi-Fi 7 トライバンド アクセス ポイント
CW9177E	外部アンテナコネクタ屋外 Wi-Fi 7 トライバンド アクセス ポイント

発注プロセスの詳細については、『[Cisco Wireless Ordering Guide](#)』を参照してください。

ご購入の際には、シスコパートナーと連携することをお勧めします。

米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)